

基本方針（ルート）	一人ひとりの人権とさまざまな文化を認め合う平和なまち
まちのイメージ1	平和の尊さが実感できています

第3次総合計画検証シート

調査票A（基本計画検証シート）

1 施策の概要

現行の施策番号		現行の政策・施策名称	
章	1	すべての人がいきいき輝くまちづくり	
節	1	非核、平和のまちづくり	
細節	1	非核平和への貢献	
主担当室名	人権平和室	関係室名	

3 現状とその問題点の把握

（3）施策の現状の総括

(1)と(2)を総括した施策の現状	資料室の移転により交通の利便性やスペースの広がり、新たな設備の設置など、啓発方法のバリエーションが増え、利用者も増えると思われるが、より一層の啓発効果を高めるため、平和に関する情報発信拠点としての資料室の市民への周知や事業の企画を検討している。
-------------------	--

4 今後、施策に取り組むにあたっての視点

今後、施策に取り組むにあたっての視点	市民の平和に対する意識の高揚を図り非核平和事業への参加を促進するには、平和祈念資料室の展示やイベントを市民ボランティアとともに考える仕組みを創設し、市民ボランティアを育成していくことが必要である。例えば、平和の語り部の養成や平和祈念資料室を中心として、市民ボランティアに平和学習についての講師をしていただくなどの仕組み作りを想定している。しかし、平和というものが、鋭く意見が対立するものなので、公平を保ちつつ市民ボランティアを育成してゆくのが難しいのが課題である。
--------------------	--